

私達がRubyエンジニア?!
～ いや俺だけちゃうねん～

株式会社パソナテック
石山博基



今日話す内容

□ 自己紹介

□ Rubyをやってみた

□ いまやっていること

□ 伝えたいこと



今日話す内容

□ 自己紹介

□ Rubyをやってみた

□ いまやっていること

□ 伝えたいこと



自己紹介

- ✓ 石山博基 (いしやまひろき)
- ✓ 出身：山形県米沢市
- ✓ 出身校：専修大学 ネットワーク情報学部
- ✓ 趣味：音楽、ファッション、カラオケ、フットサル





今日話す内容

□ 自己紹介

□ Rubyをやってみた

□ いまやっていること

□ 伝えたいこと

Rubyをやってみた



```
# Say bye to everybody
def say_bye
  if @names.nil?
    puts "..."
  elsif @names.respond_to?("join")
    # Join the list elements with commas
    puts "Goodbye #{@names.join(", ")}. Come back soon!"
  else
    puts "Goodbye #{@names}. Come back soon!"
  end
end
```

```
# Say hi to everybody
def say_hi
  if @names.nil?
    puts "..."
  elsif @names.respond_to?("each")
    # @names is a list of some kind, iterate!
    @names.each do |name|
      puts "Hello #{name}!"
    end
  else
    puts "Hello #{@names}!"
  end
end
```



「言っている意味があまりよくわからない」
というのが率直なところだ



いま、インフラやっています



今日話す内容

□ 自己紹介

□ Rubyをやってみた

□ **いまやっていること**

□ 伝えたいこと



経歴

□ 1年目

2016年9月：Rubyさんはじめまして

2016年10月：AWSさんはじめまして

2016年12月：初インフラ構築案件アサイン

□ 2年目

2017年6月～：



いまやっていること

- ✓クラウドを使ってお客様先のインフラ構築
- ✓お客様先の開発環境構築

いまやっていること

✓クラウドを使ってお客様先のインフラ構築

✓お客様先の開発環境構築

- EC2 ダッシュボード
- イベント
- タグ
- レポート
- 制限

- インスタンス
- インスタンス
- スポットリクエスト
- リザーブドインスタンス
- Dedicated Host

- イメージ
- AMI
- バンドルタスク

- ELASTIC BLOCK STORE
- ボリューム
- スナップショット

- ネットワーク & セキュリティ
- セキュリティグループ
- Elastic IP
- プレイスメントグループ
- キーペア
- ネットワークインターフェイス

- ロードバランシング
- ロードバランサー
- ターゲットグループ

- AUTO SCALING
- 起動設定
- Auto Scaling グループ

- SYSTEMS MANAGER SERVICES
- コマンドの実行
- ステートマネージャー
- 自動化
- Patch Compliance
- パッチベースライン

インスタンスの作成 接続 アクション ▾

タグや属性によるフィルター、またはキーワードによる検索

Name	インスタンス ID	インスタンスタイプ	アベイラビリティゾーン	インスタンスの状態	ステータスチェック	アラームのステータス	パブリック DNS (IPv4)	IPv4 パブリック IP	IPv6 IP
private-ec2	i-036bc68c8a95d5765	t2.micro	ap-northeast-1a	running	2/2 のチェックに...	なし	-	-	-

インスタンス: i-036bc68c8a95d5765 (private-ec2) プライベート IP: 192.168.52.207

説明 ステータスチェック モニタリング タグ

インスタンス ID	i-036bc68c8a95d5765	パブリック DNS (IPv4)	-
インスタンスの状態	running	IPv4 パブリック IP	-
インスタンスタイプ	t2.micro	IPv6 IP	-
Elastic IP	-	プライベート DNS	ip-192-168-52-207.ap-northeast-1.compute.internal
アベイラビリティゾーン	ap-northeast-1a	プライベート IP	192.168.52.207
セキュリティグループ	private-sg. ルールの表示	セカンダリプライベート IP	-
予定されているイベント	予定されているイベントはありません	VPC ID	vpc-3f47db5b
AMI ID	amzn-ami-hvm-2017.03.1.20170623-x86_64-gp2 (ami-3bd3c45c)	サブネット ID	subnet-1b688452
プラットフォーム	-	ネットワークインターフェイス	eth0
IAM ロール	-	送信元/送信先チェック	True
キーペア名	test0801	EBS 最適化	False
所有者	619191795599	ルートデバイスタイプ	ebs
起動時刻	2017年8月1日 17:20:19 UTC+9 (171 時間)	ルートデバイス	/dev/xvda
削除保護	False	ブロックデバイス	/dev/xvda
ライフサイクル	normal		
モニタリング	基本		
アラームステータス	なし		
カーネル ID	-		
RAM ディスク ID	-		
配置グループ	-		
仮想化	hvm		
予約	r-0b276a49c11abd718		
AMI 作成インデックス	0		
テナンシー	default		
ホスト ID	-		
アフィニティ	-		
状態遷移の理由	-		
状態遷移の理由メッセージ	-		

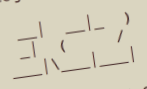


いまやっていること

✓クラウドを使ってお客様先のインフラ構築

✓お客様先の開発環境構築

Last login: Fri Aug 4 06:16:09 2017 from i118-21-141-242.s30.a048.ap.plala.or.jp



Amazon Linux AMI

```
https://aws.amazon.com/amazon-linux-ami/2017.03-release-notes/  
1 package(s) needed for security, out of 1 available  
Run "sudo yum update" to apply all updates.  
[ec2-user@ip-192-168-50-165 ~]$  
[ec2-user@ip-192-168-50-165 ~]$  
[ec2-user@ip-192-168-50-165 ~]$ sudo yum -y update  
[ec2-user@ip-192-168-50-165 ~]$ sudo yum -y update  
読み込んだプラグイン:priorities, update-motd, upgrade-helper  
amzn-main  
amzn-updates  
依存性の解決をしています。  
--> トランザクションの確認を実行しています。  
--> パッケージ aws-cfn-bootstrap.noarch 0:1.4-19.10.amzn1 を更新  
--> パッケージ aws-cfn-bootstrap.noarch 0:1.4-20.12.amzn1 をアップデート  
--> 依存性解決を終了しました。
```

依存性を解決しました

Package	アーキテクチャ	バージョン
aws-cfn-bootstrap	noarch	1.4-20.12.amzn1

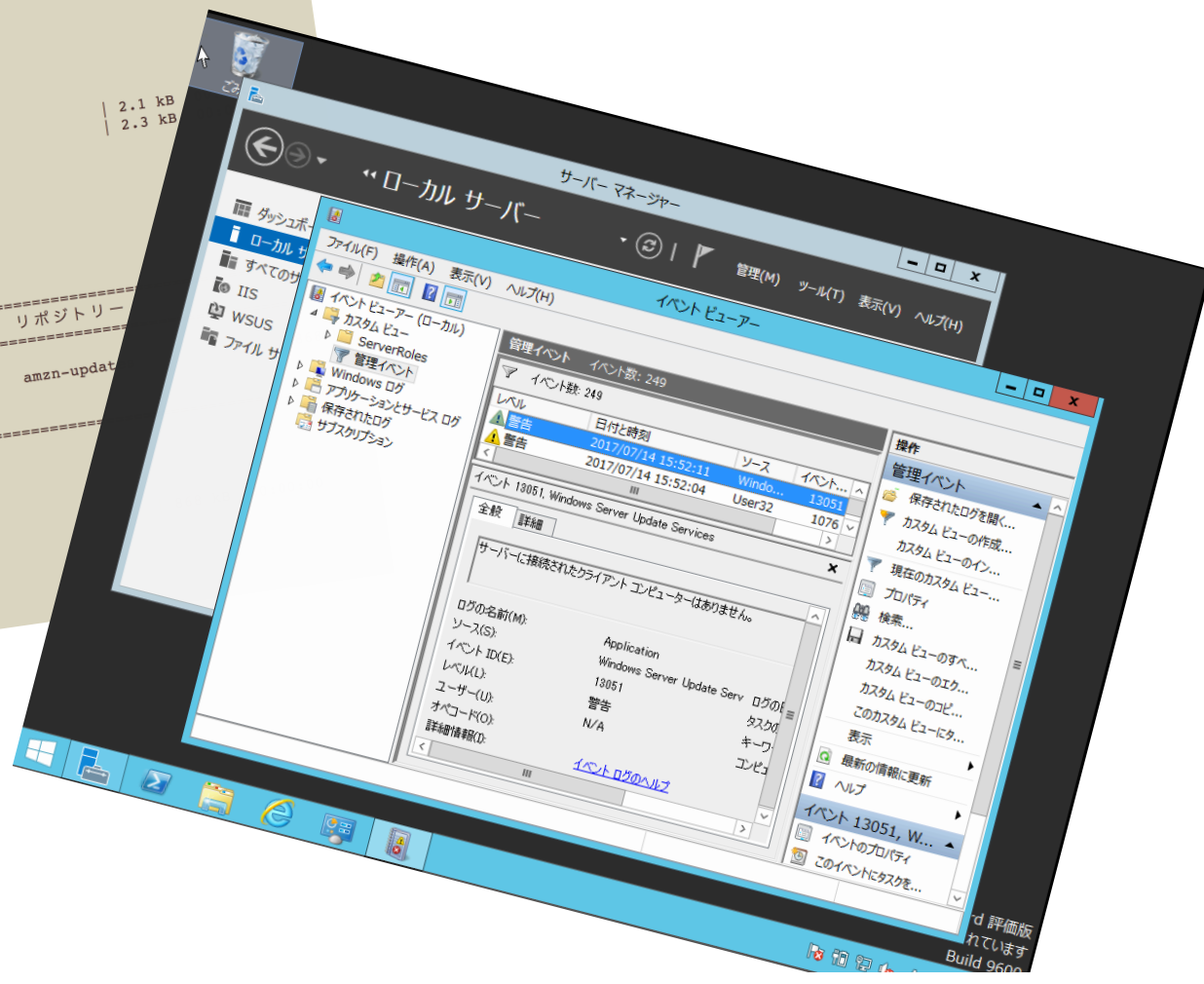
更新します:
aws-cfn-bootstrap

トランザクションの要約

更新 1 パッケージ

総ダウンロード容量: 868 k
Downloading packages:
aws-cfn-bootstrap-1.4-20.12.amzn1.noarch.rpm
Running transaction check
Running transaction test
Transaction test succeeded
Running transaction

2.1 kB
2.3 kB






Ruby やってるやないかーい。

開発研修を経験して生きたこと

- ✓ 動作確認の際に、検証環境→本番環境の移行を図った際に、どこにどのファイルを配置するのか。
 - MVCの構成を知っていたため、スムーズに移行できた。
- ✓ rvmのインストール方法だとsinatraがうまく動作しない
 - rbenvのインストール方法を知っていたため、スムーズに切り替えることができ、正常に動作した。



開発を経験してはじめて
よかったと実感した瞬間。



今日話す内容

□ 自己紹介

□ Rubyをやってみた

□ いまやっていること


□ 伝えたいこと




幅広いITの知識と技術が
これからのエンジニアに求められます



そんなことは重々承知で。



知識・技術を得るために
自分で勉強しなければならない



みんな知ってるし、
みんなそう伝えていきます。

伝えたいこと


✓コミュニケーション能力

➤ ~~ただ話せるだけなら誰でもできる~~

➤ 知識をアウトプットする力

➤ 最適なサービスを提供するための提案力

→ 開発もインフラも知っていれば、より最適な提案が可能



まずは見様見真似でやってみましょう。



ご清聴ありがとうございました